

## 徳島県木造住宅推進協議会



【受賞団体メッセージ】

### 徳島県木造住宅推進協議会の取り組みについて

当協議会は、木造住宅の建設や設計関係団体、林業・木材関係団体、行政機関等により昭和59年に設立された団体で、これまで徳島にふさわしい木造住宅モデルの開発、大工育成校の設立・運営、住教育の絵本やビデオの作成など木造住宅の振興に関するさまざまな活動を行っています。

中心事業である「あっぱれ棟梁コンクール」は、大工技術者として高い技術を有し、かつ大工育成に貢献した県内の大工技能者を「阿波の名匠」として顕彰する制度で、審査において後継者育成に重点をおいていることから、受賞者は、施主のみならず地域住民からも祝福を受けるなど、大工技能者の社会的地位の向上にも寄与しており、これまで60名の棟梁を表彰しています。

また、毎年実施している「ゆとりある住生活フェア」での住情報の提供やセミナーなどを開催し、消費者が地域のよりきめ細かな情報を得られるよう普及啓発に取り組んでいます。

平成20年度「あっぱれ棟梁コンクール」受賞者



「ゆとりある住生活フェア」での消費者への普及啓発



消費者向け「住まいの安心リフォームセミナー」を開催